



『しごと情報アイDEM』紙面調査

平成 26 年 年間集計
—パートタイマーの募集時平均時給—
「コンビニスタッフ」の平均時給は全地域で前年を上回る
関東・関西ともに「専門・技術職」を除き、平均時給は増加傾向

平成 27 年 8 月 19 日
株式会社アイDEM 人と仕事研究所

- 関東エリアの平均時給は、前年差 10 円増加の 978 円
- 関西エリアの平均時給は、前年差 11 円増加の 928 円
- 都道府県別で平均時給が最も高かったのは、東京都の 1,033 円
- 都道府県別で平均時給が最も低かったのは、和歌山県の 813 円
- 関東エリアで前年に比べ平均時給が最も増加したのは、34 円増加の「配送ドライバー」
- 関西エリアで前年に比べ平均時給が最も増加したのは、49 円増加の「薬剤師」

都府県別・職種大分類別平均時給、職種構成比

◆関東エリアの平均時給は、対前年で10円増加の978円◆

平成26年関東エリアのパートタイマーの募集時平均時給(大分類7職種計)は、前年よりも10円増加し、978円となった(表1)。

都県別にみても、すべての都県で前年を上回る平均時給となった。平均時給が最も高かったのは東京都の1,033円、最も低かったのは群馬県の863円で、関東エリア内で170円の地域格差が生じている。また、前年の平均時給と比べて、増加額が最も大きくなった都県は茨城県で、23円増加となった。

職種大分類別に関東エリアの平均時給をみると、最も高い職種は「専門・技術職」の1,257円(前年差22円減)、次いで「運輸・通信・保安職」の983円(同17円増)となった。平均時給が最も低い職種は「フード・サービス職」で、890円(同8円増)となった。また「販売・営業職」は、すべての都県で前年を上回る平均時給となった。

各職種のデータ数が、全職種計のデータ数に占める割合(以下、「職種構成比」という)を前年と比較した(表2)。前年と比べ、職種構成比が増加している職種は「専門・技術職」で、関東エリアのうち群馬県を除くすべての都県で増加となった。また、東京都と栃木県を除く県で、「フード・サービス職」の占める割合が減少した。

表1. 関東エリア内都県別職種大分類別平均時給(カッコ内は前年差)

単位=円

	関東エリア	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	群馬県	栃木県
合計	978 (10)	1033 (17)	1025 (6)	950 (8)	952 (18)	889 (23)	863 (6)	896 (20)
専門・技術職	1257 (-22)	1304 (-11)	1269 (-71)	1239 (-8)	1237 (3)	1202 (45)	1081 (30)	1149 (48)
事務職	914 (9)	971 (17)	938 (13)	883 (12)	894 (4)	851 (5)	818 (-14)	841 (-9)
販売・営業職	910 (7)	963 (9)	946 (23)	884 (9)	895 (15)	824 (10)	852 (12)	828 (12)
フード・サービス職	890 (8)	940 (14)	922 (16)	869 (10)	869 (9)	831 (-4)	819 (2)	830 (-3)
運輸・通信・保安職	983 (17)	992 (31)	1008 (14)	973 (16)	990 (27)	968 (13)	894 (-34)	919 (4)
製造・建設・労務職	913 (6)	981 (14)	937 (13)	886 (11)	878 (2)	864 (13)	833 (7)	820 (-4)
その他	902 (11)	1000 (6)	1001 (48)	872 (-1)	890 (-4)	872 (34)	850 (38)	814 (-37)

表2. 関東エリア都県別対前年職種構成比

単位=pt

	関東エリア	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	群馬県	栃木県
専門・技術職	2.1	2.9	2.6	0.3	2.7	2.7	-0.5	3.2
事務職	-0.2	0.4	-0.2	-0.5	-0.9	0.6	-1.5	-1.1
販売・営業職	-0.8	-3.1	0.4	2.1	-0.2	-2.4	1.0	-5.1
フード・サービス職	-0.5	1.5	-1.8	-0.6	-1.3	-2.8	-1.9	1.2
運輸・通信・保安職	0.1	-0.3	0.0	0.4	0.0	1.0	-0.2	0.6
製造・建設・労務職	-0.7	-1.4	-1.1	-1.7	-0.1	0.8	3.0	1.3
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.1	0.0	0.1	0.1

◆関西エリアの平均時給は、前年差 11 円増の 928 円◆

平成 26 年関西エリアのパートタイマーの募集時平均時給(大分類 7 職種計)は、前年よりも 11 円増加し、928 円となった(表 3)。

府県別にみると、前年を上回る平均時給となったのは、大阪府、兵庫県、京都府の 3 府県、前年を下回る平均時給となったのは、奈良県、和歌山県、滋賀県の 3 府県であった。平均時給が最も高かった府県は大阪府の 970 円、最も低かった府県は和歌山県の 813 円で、関西エリア内で 157 円の地域格差が生じている。また、前年の平均時給と比べて増額が最も大きかった府県は大阪府の 19 円、減少額が最も大きかった府県は和歌山県の 14 円となっている。

職種大分類別に関西エリアの平均時給をみると、最も高いのは「専門・技術職」の 1,250 円(前年差 16 円減)、次いで「運輸・通信・保安職」の 930 円(同 7 円増)となった。平均時給が最も低かったのは「販売・営業職」で 838 円(同 7 円増)となった。

府県ごとに職種大分類の職種構成比を前年と比較した(表 4)。「専門・技術職」において前年比がプラスとなったのは、大阪府、兵庫県、京都府の 3 府県であった。「販売・営業職」において前年比がプラスとなったのは、奈良県、和歌山県、滋賀県の 3 府県であった。また、「製造・建設・労務職」において前年比がプラスになった府県は無く、すべての府県で前年を下回った。

関西エリア内において、平均時給が増加した府県と、減少した府県では、「対前年職種構成比」に共通した結果がみられた。平均時給が増加した府県においては、「専門・技術職」の対前年職種構成比がプラスになり、「販売・営業職」はマイナスとなっている。反対に、平均時給が減少した府県の対前年職種構成比は、「専門・技術職」がマイナスとなり、「販売・営業職」はプラスとなっている。「専門・技術職」は平均時給が高いため、その割合が減少すると平均時給の押し下げ要因に(割合が増加すれば押し上げ要因に)、また「販売・営業職」は平均時給が低いため、その割合が減少すると平均時給の押し上げ要因に(割合が増加すれば押し下げ要因に)なり、それぞれ府県ごとの平均時給に影響が表れたのでは、と考えられる。

表 3. 関西エリア内府県別職種大分類別平均時給(カッコ内は前年差)

単位=円

	関西エリア	大阪府	兵庫県	京都府	奈良県	和歌山県	滋賀県
合計	928 (11)	970 (19)	918 (12)	913 (17)	901 (-8)	813 (-14)	864 (-1)
専門・技術職	1250 (-16)	1289 (0)	1195 (-43)	1238 (-3)	1302 (-7)	1120 (-88)	1159 (0)
事務職	876 (13)	900 (18)	868 (18)	860 (4)	830 (-5)	799 (-4)	843 (-8)
販売・営業職	838 (7)	876 (18)	836 (4)	847 (20)	795 (8)	773 (5)	821 (-9)
フード・サービス職	844 (11)	870 (16)	834 (7)	840 (9)	817 (15)	805 (-7)	825 (14)
運輸・通信・保安職	930 (7)	959 (10)	911 (1)	932 (3)	901 (-5)	876 (7)	879 (-3)
製造・建設・労務職	869 (15)	880 (20)	865 (15)	871 (5)	854 (-1)	801 (5)	861 (12)
その他	882 (-4)	928 (-6)	912 (0)	880 (-1)	793 (14)	774 (-2)	802 (-52)

表 4. 関西エリア府県別対前年職種構成比

単位=pt

	関西エリア	大阪府	兵庫県	京都府	奈良県	和歌山県	滋賀県
専門・技術職	1.1	1.0	3.0	2.6	-2.4	-1.3	-1.0
事務職	0.5	1.0	0.5	-0.2	1.6	-0.8	-1.4
販売・営業職	-0.1	-1.7	-1.8	-1.0	3.1	7.7	6.2
フード・サービス職	-0.2	0.0	-0.6	1.9	-0.9	-3.5	0.2
運輸・通信・保安職	0.5	0.7	0.8	-0.7	1.9	-1.0	0.1
製造・建設・労務職	-1.9	-1.0	-1.8	-2.6	-3.7	-1.2	-4.2
その他	0.1	0.0	0.2	0.0	0.2	0.1	0.0

都府県別・職種小分類別平均時給

◆関東エリアで平均時給が最も増加したのは「配送ドライバー」◆

職種大分類に含まれる職種のうち、一定以上のデータ数がある職種に限定し平均時給を算出した(表 5)。関東エリアで最も高い平均時給となった職種は、「薬剤師」で 2,166 円(前年差 5 円減)、次いで「看護師、准看護師」で 1,570 円(同 18 円減)となった。平均時給が最も低い職種は、「コンビニスタッフ」で 828 円(同 16 円増)となり、関東エリア内で 1,338 円の職種間格差が生じている。前年と比較して増加額が最も大きかった職種は、「配送ドライバー」で 34 円増加の 1,005 円、減少額が最も大きかった職種は、「介護福祉士」で 43 円減少の 1,059 円となった。また、関東エリアにおける職種小分類 37 職種のうち、11 職種が前年を下回る平均時給となった。この 11 職種のうちの 5 職種は、職種大分類で「専門・技術職」に含まれる。

都県別にみると、どの都県においても「販売・営業職」に含まれる職種は、前年を超える平均時給となったものが多い傾向にある。

また、関東エリア内のすべての都県で前年を上回る平均時給となった職種は、「歯科助手」「介護スタッフ(無資格)」「販売補助」「コンビニスタッフ」「スーパー等食品スタッフ」「店頭取次ぎサービス」「倉庫内作業」の 7 職種となった。この 7 職種のうちの 4 職種は、職種大分類で「販売・営業職」に含まれる。

表 5. 関東エリア都県別職種小分類別平均時給(カッコ内は前年差)

単位＝円

		関東エリア	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	群馬県	栃木県
専門・技術職	看護師、准看護師	1570 (-18)	1691 (21)	1662 (-21)	1500 (0)	1503 (-19)	1310 (28)	1273 (42)	1199 (-21)
	薬剤師	2166 (-5)	2162 (-14)	2122 (-15)	2227 (45)	2275 (-13)	2013 (-10)	2194 (97)	2141 (139)
	ヘルパー(2級以上)	1030 (-20)	1110 (-61)	1033 (8)	995 (-11)	998 (17)	879 (-59)	895 (-31)	961 (18)
	介護福祉士	1059 (-43)	1161 (-120)	1042 (-28)	995 (7)	989 (-3)	895 (-40)	937 (-6)	947 (5)
	歯科衛生士	1248 (-1)	1353 (33)	1271 (-7)	1241 (3)	1227 (-10)	1123 (9)	1090 (48)	1070 (23)
	看護助手	947 (6)	989 (3)	954 (-1)	933 (13)	922 (9)	890 (63)	825 (-28)	836 (28)
	歯科助手	906 (7)	956 (13)	937 (32)	885 (17)	893 (7)	854 (21)	890 (7)	833 (26)
	保育士	1006 (31)	1034 (22)	1007 (14)	966 (35)	1018 (94)	943 (108)	821 (-9)	901 (-25)
	介護スタッフ(無資格)	939 (22)	1003 (34)	954 (14)	923 (24)	901 (17)	859 (30)	875 (12)	855 (18)
事務職	医療事務	925 (12)	970 (10)	929 (13)	894 (23)	904 (8)	849 (10)	823 (-21)	833 (1)
	一般事務	896 (9)	956 (14)	919 (14)	869 (12)	872 (-1)	849 (12)	802 (-23)	836 (-2)
	受付・案内事務	898 (5)	954 (9)	932 (11)	866 (7)	887 (6)	846 (4)	833 (27)	850 (-8)
	営業・販売事務	913 (6)	992 (50)	940 (20)	893 (-2)	905 (4)	853 (-2)	814 (-52)	838 (9)
	レジ	915 (15)	962 (25)	942 (21)	888 (13)	898 (12)	808 (-1)	870 (18)	830 (1)
販売・営業職	販売	907 (-6)	960 (2)	937 (25)	887 (1)	886 (2)	825 (-5)	809 (-14)	831 (5)
	販売補助	911 (12)	956 (23)	925 (18)	882 (13)	904 (12)	844 (20)	859 (2)	856 (37)
	服飾販売	930 (17)	965 (10)	944 (15)	910 (27)	927 (17)	867 (-12)	894 (31)	903 (15)
	コンビニスタッフ	828 (16)	923 (25)	903 (23)	823 (12)	831 (23)	765 (9)	768 (18)	769 (6)
	スーパー等食品スタッフ	921 (8)	966 (16)	933 (20)	895 (8)	900 (7)	852 (31)	866 (1)	842 (16)
	店頭取次ぎサービス	858 (9)	896 (3)	916 (38)	835 (13)	849 (8)	839 (1)	850 (78)	794 (17)
	営業	1017 (-29)	1025 (-84)	1058 (4)	962 (3)	963 (-7)	886 (20)	888 (35)	895 (-10)
	調理師・調理スタッフ	903 (14)	961 (23)	936 (17)	879 (10)	889 (16)	818 (2)	838 (-1)	821 (-4)
サービス職	調理補助	881 (11)	922 (15)	907 (20)	850 (9)	850 (11)	804 (16)	798 (-3)	808 (3)
	食品製造販売	887 (11)	932 (12)	918 (29)	872 (18)	880 (13)	817 (-4)	826 (6)	812 (-6)
	飲食店ホールスタッフ	870 (10)	941 (14)	923 (22)	853 (13)	857 (14)	816 (-3)	815 (12)	822 (7)
	娯楽場スタッフ	934 (-20)	969 (8)	979 (-5)	903 (-33)	893 (-32)	997 (24)	853 (-64)	911 (-58)
	住居施設・ビル管理	953 (12)	989 (6)	927 (17)	923 (17)	896 (10)	832 (-61)	850 (0)	808 (-6)
	保通運 安信輸 職	送迎ドライバー	935 (-3)	961 (5)	948 (14)	935 (-4)	906 (-17)	866 (-25)	880 (-12)
配送ドライバー		1005 (34)	1057 (88)	1068 (57)	952 (23)	963 (15)	991 (-11)	876 (2)	954 (11)
警備		964 (25)	958 (30)	959 (6)	973 (17)	993 (49)	924 (-5)	807 (-114)	886 (-2)
製造・建設 労務職	食料品製造	906 (10)	927 (8)	961 (11)	907 (14)	887 (14)	868 (5)	868 (19)	836 (-3)
	その他の製造	874 (-1)	913 (25)	900 (-4)	868 (7)	869 (-3)	869 (-33)	831 (-11)	815 (10)
	配達	980 (2)	1028 (-4)	1073 (94)	914 (-9)	936 (9)	872 (29)	815 (-48)	928 (-55)
	建物清掃	923 (7)	993 (15)	917 (13)	855 (7)	866 (3)	816 (10)	807 (4)	790 (-6)
	ルームメイク	884 (-9)	936 (-16)	893 (5)	847 (-1)	851 (-2)	783 (2)	799 (-34)	799 (27)
	倉庫内作業	907 (11)	962 (28)	949 (5)	900 (18)	887 (5)	879 (18)	813 (4)	834 (9)
	軽作業	890 (5)	933 (7)	918 (-2)	863 (5)	883 (10)	836 (15)	798 (-26)	810 (10)

◆関西エリアで平均時給が最も増加したのは「薬剤師」◆

関西エリアについても、関東エリアと同様に職種小分類ごとの平均時給を算出した(表 6)。関西エリアで最も高い平均時給となった職種は、「薬剤師」で 2,013 円(前年差 49 円増)、次いで「看護師・准看護師」で 1,557 円(同 5 円減)となった。平均時給が最も低い職種は、「コンビニスタッフ」で 797 円(同 12 円増)となり、関西エリア内で 1,216 円の職種間格差が生じている。前年差の増加額が最も大きかった職種は、「薬剤師」で 49 円増加、減少額が最も大きかった職種は、「営業」で 51 円減少となっている。また、関西エリアにおける職種小分類 37 職種のうち、6 職種は前年を下回る平均時給となった。この 6 職種のうちの 4 職種は、職種大分類で「専門・技術職」に含まれる。

府県別にみると、大阪府では「営業」「送迎ドライバー」を除くすべての職種で、前年を上回る平均時給となった。

職種小分類ごとにみると、関西エリア内のすべての府県で前年を上回る平均時給となった職種は、「一般事務」「コンビニスタッフ」「調理補助」「飲食店ホールスタッフ」「建物清掃」の 5 職種だった。エリア内のすべての府県で前年を下回る平均時給となった職種は、「営業」の 1 職種であった。

表 6. 関西エリア府県別職種小分類別平均時給(カッコ内は前年差)

単位=円

		関西エリア	大阪府	兵庫県	京都府	奈良県	和歌山県	滋賀県
専門・技術職	看護師、准看護師	1557 (-5)	1608 (19)	1503 (-13)	1518 (-72)	1581 (-29)	1373 (-2)	1480 (53)
	薬剤師	2013 (49)	2049 (42)	1928 (2)	2008 (64)	2000 (181)	2019 (-50)	2137 (61)
	ヘルパー(2級以上)	987 (-7)	1020 (13)	950 (-34)	979 (-49)	891 (-13)	937 (9)	935 (15)
	介護福祉士	992 (20)	1009 (41)	980 (-18)	968 (8)	963 (43)	892 (-42)	939 (18)
	歯科衛生士	1281 (29)	1303 (30)	1263 (-6)	1317 (124)	1199 (-16)	1177 (130)	1206 (24)
	看護助手	903 (-9)	919 (13)	871 (-21)	892 (-14)	950 (-84)	835 (5)	862 (10)
	歯科助手	868 (13)	874 (17)	872 (15)	864 (7)	824 (-22)	836 (23)	888 (52)
	保育士	900 (-5)	929 (0)	889 (-6)	914 (7)	868 (-6)	786 (-25)	861 (-3)
	介護スタッフ(無資格)	886 (6)	908 (16)	883 (2)	872 (-1)	838 (-18)	829 (-17)	877 (24)
事務職	医療事務	867 (10)	884 (14)	865 (20)	846 (-3)	818 (-23)	806 (-1)	824 (-12)
	一般事務	875 (17)	889 (13)	868 (18)	865 (8)	855 (29)	798 (7)	838 (26)
	受付・案内事務	856 (5)	882 (5)	851 (4)	853 (7)	803 (-19)	802 (12)	834 (11)
	営業・販売事務	851 (8)	879 (25)	864 (34)	858 (8)	813 (-51)	782 (8)	837 (-29)
販売・営業職	レジ	830 (3)	857 (8)	839 (1)	841 (9)	818 (28)	752 (3)	822 (-7)
	販売	834 (6)	858 (11)	836 (-1)	842 (19)	790 (8)	803 (15)	825 (-2)
	販売補助	835 (7)	859 (18)	845 (6)	852 (20)	796 (4)	755 (8)	798 (-12)
	服飾販売	875 (9)	900 (2)	851 (-8)	888 (18)	817 (-25)	853 (22)	890 (34)
	コンビニスタッフ	797 (12)	846 (21)	806 (19)	806 (19)	750 (18)	734 (9)	775 (1)
	スーパー等食品スタッフ	829 (5)	859 (12)	836 (9)	862 (32)	787 (5)	755 (0)	833 (3)
	店頭取次ぎサービス	822 (10)	837 (17)	813 (-18)	820 (24)	770 (-7)	774 (22)	815 (18)
	営業	949 (-51)	982 (-69)	915 (-11)	870 (-61)	949 (-15)	834 (-61)	979 (-15)
サービス職	調理師・調理スタッフ	863 (13)	882 (17)	865 (18)	858 (-3)	828 (16)	787 (-7)	855 (-1)
	調理補助	826 (13)	845 (19)	819 (7)	826 (10)	790 (11)	771 (17)	814 (14)
	食品製造販売	829 (19)	853 (21)	823 (11)	840 (27)	778 (-2)	822 (65)	817 (25)
	飲食店ホールスタッフ	827 (14)	855 (16)	826 (13)	835 (11)	801 (16)	782 (17)	815 (14)
	娯楽場スタッフ	974 (9)	1028 (24)	897 (16)	901 (2)	975 (63)	959 (-80)	899 (55)
	住居施設・ビル管理	859 (10)	868 (5)	858 (21)	854 (13)	827 (7)	763 (-67)	831 (-17)
保安・運輸職	送迎ドライバー	895 (-6)	903 (-13)	889 (-1)	920 (49)	878 (-4)	837 (13)	865 (-27)
	配送ドライバー	911 (9)	958 (5)	878 (-7)	909 (-11)	897 (45)	885 (21)	895 (30)
	警備	913 (45)	946 (68)	862 (18)	907 (47)	976 (76)	837 (4)	785 (-125)
製造・労務職	食料品製造	882 (26)	897 (29)	876 (20)	874 (5)	914 (110)	777 (-5)	879 (12)
	その他の製造	898 (3)	876 (4)	942 (-6)	910 (1)	867 (24)	781 (-37)	918 (1)
	配達	881 (21)	924 (36)	865 (-8)	942 (53)	859 (25)	775 (7)	850 (40)
	建物清掃	839 (11)	857 (18)	825 (9)	833 (3)	807 (11)	783 (6)	815 (16)
	ルームメイク	836 (15)	855 (23)	819 (6)	840 (9)	793 (-3)	783 (34)	793 (20)
	倉庫内作業	889 (23)	901 (23)	888 (47)	892 (5)	901 (-55)	817 (9)	854 (1)
	軽作業	853 (12)	870 (17)	862 (14)	852 (16)	801 (1)	777 (0)	825 (-4)

エリア別・職種大分類別平均時給の推移

◆関東エリアでは、6 職種中 5 職種において上昇傾向が続く◆

関東エリアについて、2013 年 年間平均時給を 100 とし、2012 年 1 月から 2014 年 12 月までの平均時給の変化を指数で算出した(図 1、表 7)。図 1 は表 7 をグラフ化したものである。「専門・技術職」を除いた「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「運輸・通信・保安職」「製造・建設・労務職」は、2012 年から 2014 年にかけて上昇傾向にある。

一方、「専門・技術職」については、2012 年だけでなく 2014 年も 100 未満の数値が多い。「専門・技術職」について、2012 年の平均時給の指数値は 97.9、2014 年の平均時給の指数値は 98.3 であった。「専門・技術職」については、2012 年と同程度の平均時給となり、前年の 2013 年に比べ減少した。

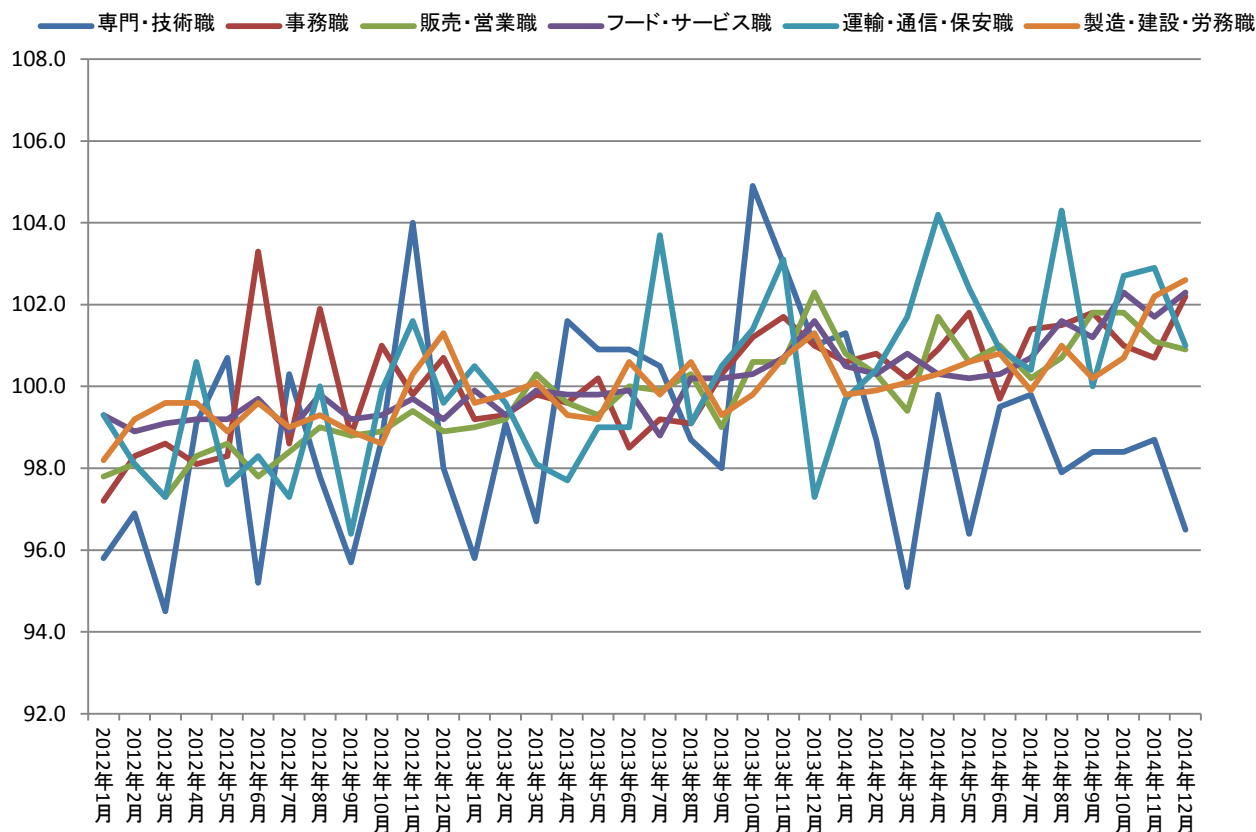


図 1. 関東エリア職種大分類別平均時給の推移(2013 年(1~12 月計)平均時給=100 として比較)

表 7.関東エリア職種大分類別平均時給の推移(2013年の各職種大分類平均時給=100)

	専門・技術職	事務職	販売・営業職	フード・サービス職	運輸・通信・保安職	製造・建設・労務職	その他	関東エリア計
2012年1月	95.8	97.2	97.8	99.3	99.3	98.2	97.8	99.5
2012年2月	96.9	98.3	98.1	98.9	98.1	99.2	97.6	99.6
2012年3月	94.5	98.6	97.3	99.1	97.3	99.6	96.7	98.8
2012年4月	99.1	98.1	98.3	99.2	100.6	99.6	100.7	98.6
2012年5月	100.7	98.3	98.6	99.2	97.6	98.9	99.3	99.4
2012年6月	95.2	103.3	97.8	99.7	98.3	99.6	115.8	98.8
2012年7月	100.3	98.6	98.4	98.9	97.3	99.0	101.2	99.4
2012年8月	97.8	101.9	99.0	99.8	100.0	99.3	99.3	99.8
2012年9月	95.7	98.8	98.8	99.2	96.4	98.9	98.0	97.4
2012年10月	98.7	101.0	98.9	99.3	99.9	98.6	98.1	98.8
2012年11月	104.0	99.8	99.4	99.7	101.6	100.3	100.0	100.3
2012年12月	98.0	100.7	98.9	99.2	99.6	101.3	112.5	100.0
2013年1月	95.8	99.2	99.0	99.9	100.5	99.6	110.1	100.2
2013年2月	99.1	99.3	99.2	99.3	99.6	99.8	97.1	99.7
2013年3月	96.7	99.8	100.3	99.9	98.1	100.1	95.8	98.9
2013年4月	101.6	99.6	99.6	99.8	97.7	99.3	99.1	99.6
2013年5月	100.9	100.2	99.3	99.8	99.0	99.2	99.2	99.6
2013年6月	100.9	98.5	100.0	99.9	99.0	100.6	99.7	99.7
2013年7月	100.5	99.2	99.9	98.8	103.7	99.8	95.8	99.4
2013年8月	98.7	99.1	100.3	100.2	99.1	100.6	102.6	100.1
2013年9月	98.0	100.3	99.0	100.2	100.5	99.3	100.2	98.3
2013年10月	104.9	101.2	100.6	100.3	101.4	99.8	97.9	101.8
2013年11月	103.0	101.7	100.6	100.7	103.1	100.7	98.3	100.5
2013年12月	101.0	101.0	102.3	101.6	97.3	101.3	99.9	103.1
2014年1月	101.3	100.6	100.8	100.5	99.7	99.8	104.5	103.0
2014年2月	98.7	100.8	100.3	100.3	100.4	99.9	98.2	101.0
2014年3月	95.1	100.2	99.4	100.8	101.7	100.1	101.1	99.5
2014年4月	99.8	100.9	101.7	100.3	104.2	100.3	102.7	100.8
2014年5月	96.4	101.8	100.6	100.2	102.4	100.6	99.3	99.3
2014年6月	99.5	99.7	101.0	100.3	100.9	100.8	102.8	100.0
2014年7月	99.8	101.4	100.2	100.7	100.4	99.9	101.0	101.4
2014年8月	97.9	101.5	100.7	101.6	104.3	101.0	101.1	101.5
2014年9月	98.4	101.8	101.8	101.2	100.0	100.2	105.5	101.0
2014年10月	98.4	101.0	101.8	102.3	102.7	100.7	99.8	101.8
2014年11月	98.7	100.7	101.1	101.7	102.9	102.2	98.1	101.2
2014年12月	96.5	102.2	100.9	102.3	101.0	102.6	95.7	103.2
2012年平均	97.9	99.4	98.4	99.3	98.8	99.3	101.6	99.2
2013年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2014年平均	98.3	101.0	100.8	100.9	101.8	100.7	101.2	101.0

◆関西エリアの「専門・技術職」の平均時給は減少傾向◆

関西エリアについて、2013年年間平均時給を100とし、2012年1月から2014年12月までの平均時給の変化を指数で算出した(図2、表8)。図2は表8をグラフ化したものである。職種別にみると、「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「製造・建設・労務職」について、2012年から2014年にかけて上昇傾向にある。「運輸・通信・保安職」についても、上下動が大きいものの、上昇傾向がみられる。一方「専門・技術職」について、2012年の数値は100未満の月が4回、2013年は6回、2014年では10回あり、100未満の月の回数が多くなった。「専門・技術職」については、2012年からの3年間で平均時給に減少傾向が見られた。

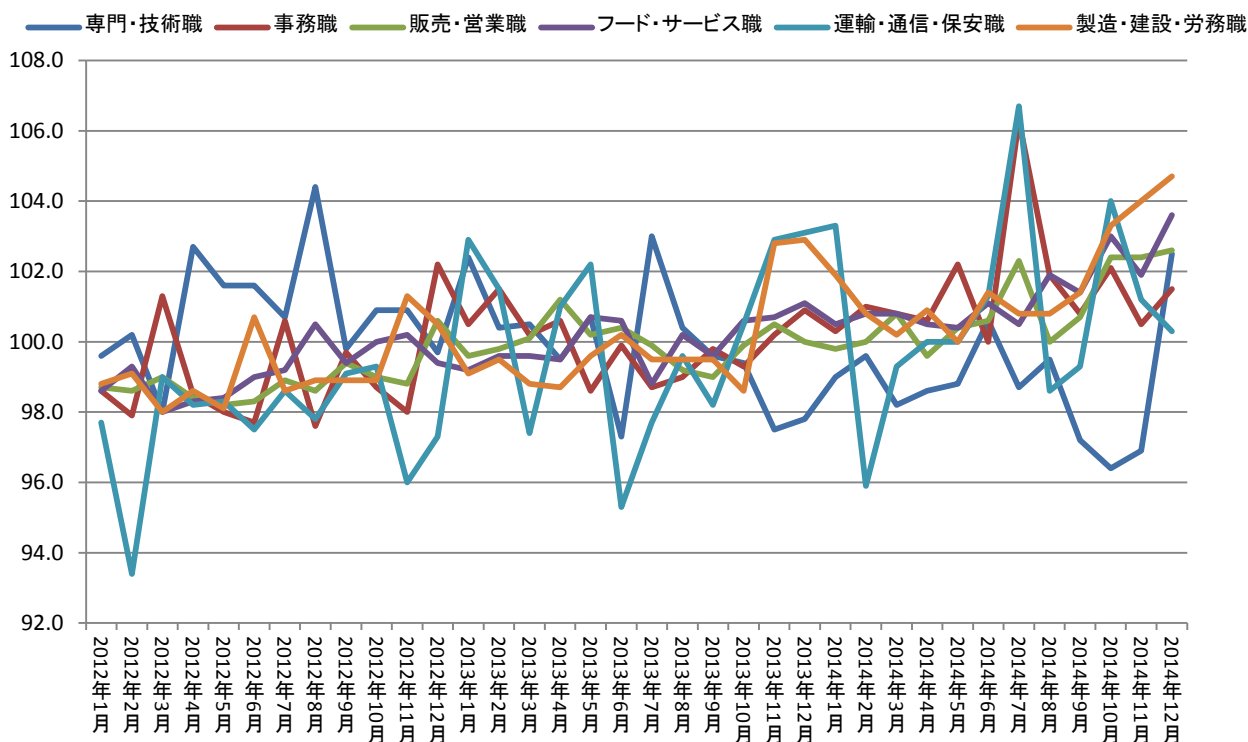


図 2.関西エリア職種大分類別平均時給の推移(2013年(1~12月計)平均時給=100として比較)

表 8.関西エリア職種大分類別平均時給の推移(2013年の各職種大分類平均時給=100)

	専門・技術職	事務職	販売・営業職	フード・サービス職	運輸・通信・保安職	製造・建設・労務職	その他	関西エリア計
2012年1月	99.6	98.6	98.7	98.6	97.7	98.8	103.2	100.5
2012年2月	100.2	97.9	98.6	99.3	93.4	99.1	109.3	101.5
2012年3月	98.0	101.3	99.0	98.0	99.0	98.0	97.6	100.7
2012年4月	102.7	98.5	98.4	98.3	98.2	98.6	98.1	99.6
2012年5月	101.6	98.0	98.2	98.4	98.3	98.1	94.8	100.9
2012年6月	101.6	97.7	98.3	99.0	97.5	100.7	103.0	100.8
2012年7月	100.7	100.6	98.9	99.2	98.6	98.6	98.0	101.5
2012年8月	104.4	97.6	98.6	100.5	97.8	98.9	88.6	102.4
2012年9月	99.8	99.7	99.4	99.4	99.1	98.9	98.3	99.5
2012年10月	100.9	98.7	99.0	100.0	99.3	98.9	98.8	99.1
2012年11月	100.9	98.0	98.8	100.2	96.0	101.3	105.6	99.9
2012年12月	99.7	102.2	100.6	99.4	97.3	100.5	91.4	101.1
2013年1月	102.4	100.5	99.6	99.2	102.9	99.1	102.8	103.7
2013年2月	100.4	101.5	99.8	99.6	101.5	99.5	89.5	101.5
2013年3月	100.5	100.2	100.1	99.6	97.4	98.8	99.2	101.0
2013年4月	99.5	100.6	101.2	99.5	101.0	98.7	96.4	98.4
2013年5月	100.7	98.6	100.2	100.7	102.2	99.6	96.8	99.8
2013年6月	97.3	99.9	100.4	100.6	95.3	100.2	104.0	98.5
2013年7月	103.0	98.7	99.9	98.8	97.7	99.5	101.2	100.1
2013年8月	100.4	99.0	99.2	100.2	99.6	99.5	102.8	101.0
2013年9月	99.6	99.8	99.0	99.6	98.2	99.5	104.6	98.7
2013年10月	99.4	99.3	99.9	100.6	100.5	98.6	98.4	98.0
2013年11月	97.5	100.2	100.5	100.7	102.9	102.8	105.8	98.7
2013年12月	97.8	100.9	100.0	101.1	103.1	102.9	101.2	101.4
2014年1月	99.0	100.3	99.8	100.5	103.3	101.9	99.7	101.6
2014年2月	99.6	101.0	100.0	100.8	95.9	100.8	97.2	100.9
2014年3月	98.2	100.8	100.8	100.8	99.3	100.2	96.7	100.4
2014年4月	98.6	100.6	99.6	100.5	100.0	100.9	98.3	99.3
2014年5月	98.8	102.2	100.4	100.4	100.0	100.0	98.9	99.5
2014年6月	100.6	100.0	100.6	101.1	101.3	101.4	101.4	100.9
2014年7月	98.7	106.3	102.3	100.5	106.7	100.8	96.3	102.2
2014年8月	99.5	101.9	100.0	101.9	98.6	100.8	102.7	102.4
2014年9月	97.2	100.8	100.7	101.4	99.3	101.4	96.8	101.1
2014年10月	96.4	102.1	102.4	103.0	104.0	103.3	104.4	101.9
2014年11月	96.9	100.5	102.4	101.9	101.2	104.0	101.6	101.2
2014年12月	102.5	101.5	102.6	103.6	100.3	104.7	103.7	104.0
2012年平均	100.8	99.1	98.9	99.2	97.4	99.3	98.4	100.5
2013年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2014年平均	98.7	101.5	100.8	101.3	100.8	101.8	99.5	101.2

総括

関東エリアではすべての都県で前年の平均時給を上回った。職種別にみても、「専門・技術職」を除いて、直近3年間で平均時給は上昇傾向にある。特に「販売・営業職」では、これに含まれる代表的な職種小分類のほとんどで、前年以上の平均時給となった。

関西エリアでは、平均時給の増減の傾向に、府県によって異なる傾向がみられた。府県別平均時給が前年を上回った大阪府、兵庫県、京都府では、平均時給の高い「専門・技術職」の対前年職種構成比が高くなった。県別平均時給が前年を下回った奈良県、和歌山県、滋賀県では、平均時給が低い「販売・営業職」の対前年職種構成比が高くなった。

東西のエリアに共通していることとして、「販売・営業職」に含まれる「コンビニスタッフ」が全地域で前年を上回る平均時給となったことがある。「コンビニスタッフ」は平均時給が他の職種と比べると低く、東西各エリアの職種別平均時給の中で最も低い平均時給となっている。

また、「専門・技術職」は他の職種大分類とは異なり、直近3年間に平均時給の上昇は見られなかったことも共通している。関東・関西エリアごとの平均時給をみると、前年を下回る額となった。

関東・関西各エリアの職種別パーセンタイル値と最頻値、度数(データ数)の対前年比をまとめた(表9、表10)。それぞれの表で「専門・技術職」に含まれる職種小分類をみると、「ヘルパー(2級以上)」、「介護福祉士」、「介護スタッフ(無資格)」の度数前年比が、共通して高い数値となっている。「専門・技術職」の平均時給は、この3職種の平均時給よりも高いため、「専門・技術職」のなかでも平均時給の低いデータ数が増加し、平均時給が引き下げられたと考えられる。

これらの職種の平均時給が下がった理由として、介護業界の深刻な人手不足を背景に、募集対象を広げた求人が増加しているように感じる。「ヘルパー(2級以上)」や「介護福祉士」は、専門の資格が必要な職種である。多くの業界で人手不足と言われる中、さらに資格がある人のみが対象の募集となると、なかなか応募者を確保しにくいと、「未経験者」にも対象を広げているようだ。また、合わせて「介護スタッフ(無資格)」のデータ数が大幅に増加していることも、対象を広げた結果であると考えられる。経験者に比べ賃金額が低い求人の増加により、平均時給を引き下げる効果が働いているようだ。

表 9.関東エリア職種小分類別パーセンタイル値(カッコ内は前年差)

単位=円

		25%ile	中央値(50%ile)	75%ile	最頻値	平均値	度数前年比(%)
専門・技術職	看護師、准看護師	1430 (-10)	1550 (20)	1700 (0)	1500 (0)	1570 (-18)	10.1
	薬剤師	2000 (0)	2000 (0)	2500 (0)	2000 (0)	2166 (-5)	6.8
	ヘルパー(2級以上)	900 (0)	970 (20)	1070 (-30)	900 (0)	1030 (-20)	22.3
	介護福祉士	990 (40)	1030 (30)	1100 (-100)	1000 (0)	1059 (-43)	59.4
	歯科衛生士	1200 (0)	1200 (0)	1300 (0)	1200 (0)	1248 (-1)	-8.8
	看護助手	880 (10)	930 (30)	1000 (0)	900 (0)	947 (6)	29.6
	歯科助手	850 (0)	900 (0)	950 (0)	900 (0)	906 (7)	2.6
	保育士	940 (40)	1000 (50)	1050 (50)	1000 (0)	1006 (31)	9.2
	介護スタッフ(無資格)	870 (20)	900 (0)	980 (30)	900 (0)	939 (22)	98.8
	事務職	医療事務	870 (20)	900 (0)	970 (20)	900 (0)	925 (12)
一般事務		850 (0)	890 (20)	930 (30)	900 (0)	896 (9)	7.1
受付・案内事務		850 (0)	880 (10)	930 (20)	850 (0)	898 (5)	-2.0
営業・販売事務		850 (0)	890 (10)	950 (0)	850 (0)	913 (6)	-11.1
販売・営業職	レジ	850 (0)	900 (0)	970 (20)	900 (50)	915 (15)	12.3
	販売	850 (0)	900 (0)	950 (0)	900 (0)	907 (-6)	-7.1
	販売補助	850 (0)	900 (0)	950 (0)	900 (50)	911 (12)	13.5
	服飾販売	870 (20)	900 (0)	980 (30)	900 (0)	930 (17)	18.2
	コンビニスタッフ	785 (15)	810 (10)	870 (20)	800 (-50)	828 (16)	-11.9
	スーパー等食品スタッフ	868 (18)	900 (0)	970 (14)	900 (0)	921 (8)	12.5
	店頭取次ぎサービス	800 (0)	850 (0)	900 (0)	800 (-50)	858 (9)	11.6
サービス職	調理師・調理スタッフ	850 (20)	900 (30)	950 (0)	900 (50)	903 (14)	10.4
	調理補助	850 (20)	880 (30)	900 (0)	900 (50)	881 (11)	10.1
	食品製造販売	840 (10)	880 (30)	930 (30)	900 (50)	887 (11)	-5.7
	飲食店ホールスタッフ	800 (0)	860 (10)	900 (0)	900 (50)	870 (10)	3.8
	娯楽場スタッフ	820 (-30)	900 (0)	1000 (-100)	1100 (100)	934 (-20)	-25.7
	住居施設・ビル管理	900 (0)	950 (0)	1000 (0)	950 (50)	953 (12)	15.1
	保安運輸職	送迎ドライバー	890 (20)	910 (10)	1000 (0)	1000 (0)	935 (-3)
配送ドライバー		900 (0)	1000 (50)	1050 (50)	1000 (0)	1005 (34)	-14.9
警備		900 (50)	950 (50)	1000 (0)	1000 (100)	964 (25)	0.4
製造・建設・労務職	食料品製造	830 (10)	900 (20)	960 (10)	900 (0)	906 (10)	6.6
	その他の製造	802 (2)	865 (15)	900 (0)	800 (-50)	874 (-1)	22.7
	配達	870 (-10)	950 (0)	1100 (0)	1000 (100)	980 (2)	-22.1
	建物清掃	850 (0)	900 (0)	1000 (0)	900 (0)	923 (7)	2.6
	ルームメイク	850 (0)	890 (-10)	900 (-30)	900 (0)	884 (-9)	2.6
	倉庫内作業	850 (0)	900 (0)	950 (0)	900 (0)	907 (11)	-2.6
	軽作業	830 (10)	880 (10)	920 (10)	900 (50)	890 (5)	14.1

表 10.関西エリア職種小分類別パーセンタイル値(カッコ内は前年差)

単位=円

		25%ile	中央値(50%ile)	75%ile	最頻値	平均値	度数前年比(%)
専門・技術職	看護師、准看護師	1400 (0)	1500 (0)	1700 (0)	1500 (0)	1557 (-5)	3.4
	薬剤師	1800 (0)	2000 (0)	2100 (100)	2000 (0)	2013 (49)	-7.0
	ヘルパー(2級以上)	850 (0)	900 (0)	1000 (0)	900 (50)	987 (-7)	27.7
	介護福祉士	900 (0)	980 (30)	1000 (0)	1000 (100)	992 (20)	58.6
	歯科衛生士	1200 (0)	1250 (50)	1400 (100)	1200 (0)	1281 (29)	-1.6
	看護助手	850 (20)	850 (0)	914 (-36)	850 (0)	903 (-9)	8.9
	歯科助手	840 (40)	850 (0)	900 (0)	850 (0)	868 (13)	0.5
	保育士	850 (-10)	880 (-20)	950 (0)	880 (-20)	900 (-5)	1.4
	介護スタッフ(無資格)	840 (20)	875 (25)	900 (0)	900 (50)	886 (6)	59.0
	事務職	医療事務	820 (20)	850 (0)	900 (0)	850 (0)	867 (10)
一般事務		830 (30)	850 (0)	920 (20)	850 (50)	875 (17)	34.4
受付・案内事務		800 (0)	850 (20)	900 (0)	850 (50)	856 (5)	23.4
営業・販売事務		800 (0)	848 (28)	900 (40)	850 (50)	851 (8)	-17.7
販売・営業職	レジ	780 (-10)	820 (1)	860 (10)	750 (-50)	830 (3)	11.4
	販売	790 (5)	820 (20)	850 (0)	800 (0)	834 (6)	5.8
	販売補助	781 (-19)	820 (20)	855 (5)	820 (20)	835 (7)	14.6
	服飾販売	820 (20)	850 (0)	900 (0)	850 (-50)	875 (9)	3.2
	コンビニスタッフ	760 (10)	800 (20)	820 (15)	800 (0)	797 (12)	-0.7
	スーパー等食品スタッフ	780 (-20)	820 (0)	850 (0)	850 (50)	829 (5)	-1.3
	店頭取次ぎサービス	800 (0)	820 (20)	830 (10)	800 (0)	822 (10)	-21.1
サービス職	調理師・調理スタッフ	800 (0)	850 (12)	900 (0)	850 (50)	863 (13)	3.6
	調理補助	800 (0)	820 (20)	850 (30)	800 (0)	826 (13)	14.9
	食品製造販売	800 (20)	820 (20)	850 (0)	800 (0)	829 (19)	11.4
	飲食店ホールスタッフ	800 (30)	820 (20)	850 (0)	800 (0)	827 (14)	-7.5
	娯楽場スタッフ	820 (10)	1000 (0)	1100 (0)	1100 (0)	974 (9)	-8.8
	住居施設・ビル管理	820 (0)	850 (0)	880 (10)	850 (0)	859 (10)	16.1
	保安運輸職	送迎ドライバー	820 (0)	850 (-50)	950 (-50)	1000 (0)	895 (-6)
配送ドライバー		830 (30)	900 (0)	1000 (0)	900 (100)	911 (9)	-1.7
警備		820 (20)	880 (50)	1000 (50)	1000 (200)	913 (45)	82.0
製造・建設・労務職	食料品製造	820 (20)	850 (20)	910 (10)	900 (100)	882 (26)	-7.4
	その他の製造	820 (20)	850 (0)	950 (-50)	1000 (200)	898 (3)	6.9
	配達	800 (0)	850 (0)	900 (0)	900 (100)	881 (21)	-9.5
	建物清掃	800 (0)	830 (20)	850 (0)	800 (0)	839 (11)	4.8
	ルームメイク	800 (0)	830 (10)	850 (10)	850 (50)	836 (15)	3.3
	倉庫内作業	830 (30)	880 (30)	930 (30)	900 (0)	889 (23)	-26.9
	軽作業	800 (0)	840 (20)	880 (7)	850 (50)	853 (12)	21.0

【調査概要】

新聞折込求人紙『しごと情報アイデム』紙面第1週、第3週発行分に掲載された求人情報から下記条件を満たすパートタイマー・アルバイトの時給データを抽出し集計した。

● 集計対象データ

1. 対象地域:

関東エリア(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、群馬県、栃木県)

関西エリア(大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、和歌山県、滋賀県)

2. 期間

2014年:2014年1月～12月

2013年(前年):2013年1月～12月

2012年:2012年1月～12月

3. 雇用形態:パートタイマーまたはアルバイト

4. 賃金分類:時給

5. 職種:

職種大分類	職種小分類
専門・技術職	「看護師、准看護師」「薬剤師」「ヘルパー(2級以上)」「介護福祉士」「歯科衛生士」「看護助手」「歯科助手」「保育士」など
事務職	「医療事務」「一般事務」「受付・案内事務」「営業・販売事務」など
販売・営業職	「レジ」「販売」「販売補助」「服飾販売」「コンビニスタッフ」「スーパー等食品スタッフ」「店頭取次ぎサービス」「営業」など
フード・サービス職	「調理師・調理スタッフ」「調理補助」「食品製造販売」「飲食店ホールスタッフ」「娯楽場スタッフ」「住居施設・ビル管理」など
運輸・通信・保安職	「送迎ドライバー」「配送ドライバー」「警備」など
製造・建設・労務職	「食料品製造」「その他の製造」「配達」「建物清掃」「ルームメイク」「倉庫内作業」「軽作業」など
その他	「管理職」「店長・マネージャー」「店長・マネージャー候補」「農林漁業従事者」など

6. 勤務時間帯:9時～17時を含む勤務時間帯を集計

● 集計対象データ数

2014年:関東エリア 316,377 関西エリア 184,503

2013年:関東エリア 298,687 関西エリア 177,198

2012年:関東エリア 264,582 関西エリア 170,649

● 集計項目

1. 平均値:単純平均値の少数第一位を四捨五入した値

2. 職種構成比:各職種のデータ数が、全職種計のデータ数に占める割合

3. 前年差:前年の平均時給からどれだけ増加・減少したかを示す値

4. パーセンタイル値:抽出された賃金データを金額の低い順に並べたとき、下から25%目、50%目、75%目にあたる値

5. 最頻値:抽出されたデータの中で最も多く出現した値

6. 度数前年比:前年のデータ数から何%分データ数が増加・減少したかを表す値

7. 指数:基準となる時点の数値を100とし、賃金の時間的変動を表す値